



## 社長の挨拶



### 「一人が皆を 皆が一人を」

株式会社 平井工業  
市川社長

ご安全に！！

大雪のニュースが流れ、又インフルエンザの蔓延等もあり、大変過ごしにくい環境の中、各現場におきましてもご苦勞なされている事と思いますが、皆様におかれましては日々【顧客満足】にご尽力頂いております事感謝しております。又、出張工事・残業・遠方への移動とご家族の方々、協力会社関係者の皆様にも大変ご負担をお掛けしておりますが、温かいご理解ご協力に、併せまして感謝申し上げます。

”ありがとうございます”

さて毎回申しておりますが、我々は限界への挑戦中です。結果は”数字”と思いますので、”数字”だけの判断で言う、思うようには限界に到達出来ておりません。簡単に原因・要因が分かる訳ではないのですが、一つの要因として私が環境を作れていないのではないかと感じています。

個々の能力は様々で、得手不得手もありますが、潜在能力はまだまだ大きく、しかしそれを発揮する環境が無い為に限界に近づけないのでは、と感じる部分も多くあります。会社は皆のものであり、我々には将来へ継承していく責任があります。

その為には今皆さんの中に眠っている能力を限界まで解き放たないと、限界には近づけないのではないかと思います。

宝の持ち腐れという言葉がありますが、宝を開放する為には一人一人が経営者として会社の将来に責任を持ち、より良い環境を発信し、行動できる環境でなければならないと思っております。

発信には強い覚悟を必要とし、また発信した内容が全て行動に移せる訳ではありませんが、先ずそこからスタートしないと限界は程遠い所となってしまいます。

そしてその発信に対して周りがどう対応し、どう行動することも重要で、開放しようと試みたものの、周りの対応によって、永久に諦めてしまうという事も起こりえます。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか

毎朝朝礼にて唱和しておりますが、この思いを基準に行動出来れば一人が皆を、皆が一人を支え合い、皆で限界へ向かえるのだと信じております。万能なものはいません。

これから益々寒さも厳しくなります。ケガ・事故の無いよう、体調管理にも気配り頂き、ご家族の方々、協力会社関係者の皆様も含めまして、日々”笑顔”で過ごされます事、心より祈っております。 感謝！！

## 事務所便り ～平井工業の年末年始風景(令和6年から令和7年Ver)

忘年会恒例 ビンゴ大会&カラオケ♪



毎年常連・ゆ〜ま君 父



ビンゴはレアキャラ飯田さん



「フランススコ中川〜っ！！」



西尾さんが西尾さんを当てちゃいました



当たってるのにかぶってる目木さん👉👈

令和7年度新春安全祈願祭が執り行われました。



雨の中の新春安全祈願祭 (↑ゆ〜ま君・裏側)

年末で退職されました。



三輪さん、お疲れ様でした

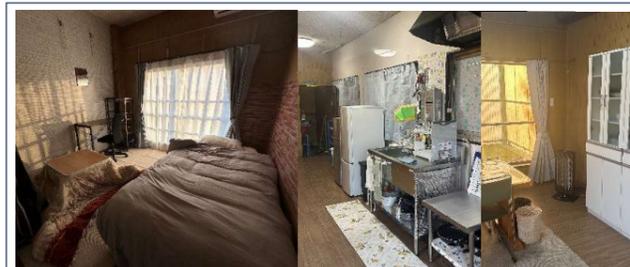
2月12日より実習生が3名来ます。実習生の部屋も改装して準備万端です。



網戸掃除 濱田さん



室内掃除石川さん&ノムさん



こんな部屋欲しい…という人続出です。

## 平井工業のみんなは何処？

新年も日本各地で活躍中！



まだまだ寒い日が続きます。次々寒波もやってきます。等圧線が南北に走る日は風がきついで、現場の物が飛ばされないよう、お気をつけください。

## 日報提出のお願い

いつも速やかな日報の提出にご協力いただき、有難うございます。2月も、非常に日程が厳しくなっております。お忙しいかとは思いますが、2月21日中に日報のメールをお願い致します。もし、20日の晩に日報を送っていただけるなら、とても

とても助かります。事務所一同、狂喜乱舞します。宜しくお願い致します。

<b>2</b> 2025 February						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	



## 編集後記

購入派？ それとも家で巻く派？

昨年恵方巻を作って丸かぶりしたら「途中で具が噛み切れなくて死ぬかと思った」と家族から大ブーイングでした(笑) さて節分の主役と言えば、豆をぶつけられる鬼。実は5人グループで、メンバーは『赤鬼・青鬼・黄鬼・緑鬼・黒鬼』それぞれ5種の悪の代表だそうです。まるで戦隊モノのヒーローみたいですね。まあ、豆をぶつけられてみんなの煩惱を取り去ってくれるから、ある意味ヒーローなのかもしれません。でも、どうして豆で鬼が逃げるのか疑問に思いませんか？ 「魔を滅する」という語呂合わせ等諸説ありますが、中国山地の昔話によると、神社にお参りする人を食べてた鬼が神様に「豆を育てることが出来たら、人間を食べてもいいよ」と言われ、神様にもらった豆を植えましたが見事に失敗。実は神様が豆を炒って芽が出ないようにしていたんだとか。なので鬼に豆をぶつけると逃げるようになったと。神様ズルいです。

